

— 「吉浜釜石道路」区間、「初」のトンネル貫通 —
唐丹第1トンネル(仮称)貫通式のお知らせ

三陸沿岸道路「吉浜釜石道路」は、復興のリーディングプロジェクトとして、一日も早い開通を目指し、地域一体となって事業を進めております。

このたび、平成30年度開通予定区間である「吉浜釜石道路」において、初のトンネル貫通となる「唐丹第1トンネル(仮称)」の貫通式を執り行うこととしましたのでお知らせ致します。

貫通式では、釜石市長をはじめ、釜石市唐丹町地区の代表者のほか、工事にご協力いただいた周辺住民の皆様、釜石市立唐丹小学校の児童の皆様にご参加いただき、貫通を祝います。また、トンネルの無事貫通と、被災地の一日も早い復興を願い、唐丹小学校の児童の皆様による「唐丹よさこいソーラン」を披露していただきます。

1. 日 時 : 平成27年7月16日(木)
受付9:30 貫通式10:00~11:30
2. 場 所 : 釜石市唐丹町字小白浜【別紙-1参照】
唐丹第1トンネル内
3. 主 催 : 大林・富士ピー・エス特定建設工事共同企業体
4. 式典内容 : ・来賓、唐丹小学校児童による貫通発破
・貫通握手
・唐丹よさこいソーラン(唐丹小学校児童)
・鏡開き など

注) 現地には駐車場がございます。現地の誘導に従い駐車願います。

(参考) 吉浜釜石道路の主な整備効果【別紙-2参照】

効果①: 緊急輸送道路の信頼性確保

効果②: 迅速な救急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与

効果③: 新たな観光ルートの誕生で観光振興に期待

【発表記者会: 岩手県政記者クラブ、釜石記者クラブ、大船渡記者クラブ、東北専門記者会】

問 い 合 わ せ 先

【式典や工事内容に関するお問い合わせ】

大林・富士ピー・エス特定建設工事共同企業体

吉浜釜石道路JV工事事務所

電話: 0193-27-8061

所 長 まつの とおる
松野 徹

【事業に関するお問い合わせ】

国土交通省東北地方整備局 南三陸国道事務所

電話: 0193-28-4731 (代表)

副 所 長 やまぐち みつる
山口 満 (内線204)

南三陸国道事務所のホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/minamisanriku/index.html>

国道45号 吉浜釜石道路工事 全体図



工事位置



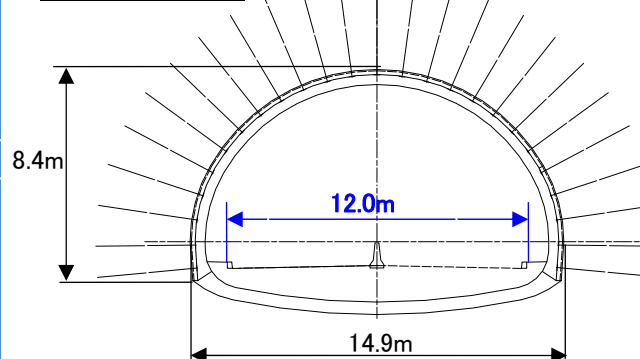
工事概要

工事名称	国道45号吉浜釜石道路工事
施工場所	岩手県釜石市唐丹町字上荒川～唐丹町字大曽根 地内
発注者	国土交通省東北地方整備局 南三陸国道事務所
工期	平成26年3月13日～平成28年8月29日
請負者	大林・富士ピー・エス特定建設工事共同企業体
請負金額	10,283,400,000円(税抜)
主要工事	【トンネル3カ所】 ・荒川トンネル L=1,169m、最大土被り 156m ・唐丹第1トンネル L= 465m、最大土被り 82m ・唐丹第2トンネル L= 521m、最大土被り 120m 【橋梁2カ所】 ・唐丹第1高架橋 L= 306m、H=36m ・唐丹第2高架橋 L= 352m、H=45m

トンネル工事の特徴

地質	中世期ジュラ紀粘板岩、チャート(一部)
施工方法	発破補助ベンチ付全断面
	発破ショートベンチ
	機械ショートベンチ(坑口部・低土被り部)
掘削断面積	101m ² (インパート無)～120m ² (インパート有)
当初支保	CI:32%、CII:31%、DI:14%、DIII:23%

トンネル断面(DI)



橋梁工事の特徴

橋脚・橋台基礎方式	直接基礎(橋台1カ所)
	大口径深礎(φ10.8m、H=12～15m)
	小口径深礎(φ3.0m、L=15m)
橋脚タイプ	場所打ちコンクリート杭(全周旋回、φ1.5m、L=15～20m)
	充実断面(4カ所)、中空断面(3カ所)
上部工	カンチレバー(ワーゲン6基)、箱型一室、内外ケーブル 第1高架(4スパン)、第2高架(6スパン)

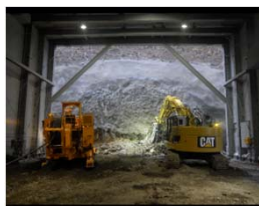


唐丹第1高架橋完成予想図

唐丹第1トンネル（仮称） 工事概要

工事期間

H26.11.26
トンネル掘削開始



H26.12.11
安全祈願祭

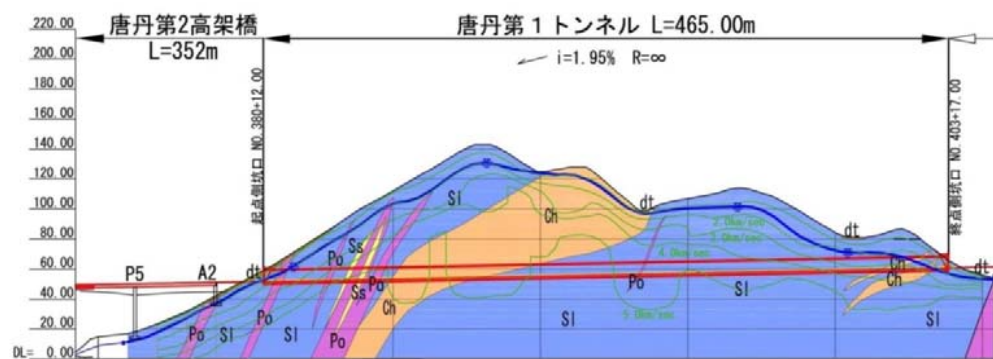


H27.6.26
実貫通



貫通まで・・・213日間
⇒1日に約3.0m掘削
⇒作業に従事した延べ人数4,260名

唐丹第1トンネル 縦断面図



片岸側

小白浜側

地質の特徴・・・岩質は硬いが、ひび割れが多く、細かく砕ける。

工事施工上の対策

支保工（トンネルの外周なりに曲げたH鋼）で、トンネルの天井を支えながら掘削しました。

トピック

●最適な支保パターンの採用



↑ トンネル掘削前に前方の地質を調査し、最も安全な支保パターンを採用し掘削しました。

●坑口から100m以内に民家が存在



↑ 機械騒音や発破騒音による近隣住民への負担を軽減するため、防音ハウス（左）と防音扉（右）2枚を設置しました。

※通常は防音扉1枚で施工します。

CSR活動

- 唐丹町漁業協同組合と唐丹小学校が主催する稚魚の放流会に会場場所提供と放流を体験しました



← 唐丹第1トンネルが貫通した先に流れる片岸川にて、児童と一緒に稚魚の放流を体験しました。
（写真H27.4.17実施）

- 工事現場出入り口など清掃活動を実施し環境保全に努めました



← 請負者で結成する安全協議会にて、道路の清掃活動を実施しています。
（写真H27.1.25実施）

会場案内図

別紙-1

岩手県釜石市唐丹町字小白浜390付近

釜石方面より大船渡方面へ向かう途中、
防音ハウスが目印



式典会場



大船渡方面より釜石方面へ向かう途中、
バリケードが見えたら左折



※地図中“●”箇所に「案内看板」(右図)を設置しておりますので、こちらを目印にお越しく下さい。

←
貫通式会場
国道45号吉浜釜石連絡工事(仮称)唐丹第一トンネル

効果①：緊急輸送道路の信頼性確保

- 東日本大震災では、津波被害により国道45号等の幹線道路で通行止が発生
- 吉浜釜石道路は、大規模震災時においても寸断されない強靱で信頼性の高い道路ネットワークを形成



▼写真①（釜石市平田地区）



▼写真②（釜石市唐丹地区）



資料：通行止め実績（南三陸国道事務所・岩手県提供データ）H1.4.1～H24.3.31

効果②：迅速な救急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与

- 県立釜石病院の帝王切開などのリスクを伴う出産については、県立大船渡病院まで搬送する連携システムを構築しているが、国道45号には急カーブ等の救急搬送時の課題が多く存在
- 吉浜釜石道路は、迅速かつ安定的な救急搬送を実現し、安全・安心な住民生活に寄与

▼釜石市からの救急搬送先



▼釜石病院から大船渡病院までの線形不良箇所（国道45号）

急カーブ箇所 (R < 150m) 46箇所	+	急勾配区間 (I > 5%) 約11,300m
------------------------------	---	-------------------------------

▼産婦人科医療の地域機能分担イメージ



※大船渡病院HPより

効果③：新たな観光ルート誕生で観光振興に期待

- 三陸沿岸地域は、ジオパーク、復興国立公園に指定され、魅力的な観光資源が数多く点在
- 高規格道路によって、世界遺産を含めた広域周遊ルートの形成で観光振興に期待

内陸の観光地



八幡平（八幡平市）
入込客数186万人/年



遠野盆地（遠野市）
入込客数154万人/年



展勝地（北上市）
入込客数77万人/年

世界遺産 平泉（平泉町）
入込客数208万人/年



中尊寺



一番高炉

世界遺産 橋野鉄鉱山(釜石市)



三陸復興国立公園

北山崎
(田野畑村)



浄土ヶ浜
(宮古市)



船越半島大釜崎
(山田町)



御箱崎
(釜石市)



碁石海岸
(大船渡市)



奇跡の一本松
(陸前高田市)



写真出典：岩手県観光協会HP、東北地方整備局震災伝承館HP